

船舶事故調査報告書

平成24年1月26日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 石 川 敏 行
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗揚	
発生日時	平成22年11月24日（水） 18時00分ごろ	
発生場所	三重県鳥羽市国崎漁港入口付近 国崎港南防波堤灯台から真方位230° 250m付近 (概位 北緯34°24.6′ 東経136°55.2′)	
事故調査の経過	平成22年11月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 遊漁船 国盛丸、11トン 船舶番号、船舶所有者等 240-45388三重、個人所有 L×B×D、船質 14.40m (Lr) × 3.38m × 1.29m、FRP 機関、出力、進水等 ディーゼル機関、426.60kW、平成9年10月	
乗組員等に関する情報	船長 男性 49歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和63年9月5日 免許証交付日 平成20年8月29日 (平成25年9月4日まで有効)	
死傷者等	負傷 4人（船長及び釣り客3人）	
損傷	船首部が大破、機関室が冠水、船底外板に破口	
事故の経過	本船は、船長が1人乗り組み、釣り客9人を乗せ、国崎漁港の南防波堤突端付近を約14ノット（kn）の速力で右転して入航中、平成22年11月24日18時00分ごろ同漁港入口付近の干出岩に乗り揚げた。 本船は、自力で離礁して入港した。 船長及び釣り客3人は、頭部切創等を負い、病院へ搬送された。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 2 海象：潮汐 ほぼ高潮期、波高 約1.5m	
その他の事項	干出岩は、南防波堤突端の北方付近に位置していた。 船長は、日頃から南防波堤突端付近を鋭角に右転して入港していた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり 不明 不明 本船は、国崎漁港の南防波堤突端付近を約14knの速力で右転して入航中、右転する時機が遅れたことから、同漁港入口付近の干出岩に乗り揚げた可能性があると考えられるが、船長から情報が

		得られなかったため、乗揚に至る状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、夜間、本船が、国崎漁港の南防波堤突端付近を約14knの速力で右転して入航中、右転する時機が遅れたため、同漁港入口付近の干出岩に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減速して入航すること。 	